

## 軌道上サービスの実施に係る透明性確保のために行う情報開示

- ① サービスを行う衛星の名称: ADRAS-J
- ② 実施される軌道上サービスの種類: ランデブ、近接接近、近接作業(対象物体の撮影、観測、スラストプルームによる対象物体の運動低減実験)、軌道離脱※結合、分離は行わない。
- ③ 対象物体: H-II Aロケット15号機の第2段(2009年1月打上げ) NORAD ID : 33500  
International designator : 2009-002J
- ④ サービスを提供する事業者: 株式会社アストロスケール
- ⑤ 基本的な軌道要素:

2024年2月26日更新

SATNAME: ADRAS-J

NORAD ID: 58992

1 58992U 24034A 24056.85001566 .00009110 00000-0 71098-3 0 9993

2 58992 98.2010 24.7153 0046599 59.3598 301.2206 15.00525372 1082

2024年3月25日更新

SATNAME: ADRAS-J

NORAD ID: 58992

1 58992U 24034A 24081.88173529 .00008105 00000-0 75871-3 0 9999

2 58992 98.2040 51.0485 0044015 338.0837 21.8497 14.93625461 4834

2024年4月22日更新

SATNAME: ADRAS-J

NORAD ID: 58992

1 58992U 24034A 24112.37141840 .00005839 00000+0 55271-3 0 9991

2 58992 98.2075 82.8598 0043047 234.6329 125.0863 14.93353677 9386

- ⑥ ランデブ等が実行される期間: 2024年2月18日～2024年5月上旬頃
- ⑦ 軌道情報の通報を予定する宇宙状況把握組織: LeoLabs, Inc.、SpaceNav、CSpOC
- ⑧ 異常時における情報公開方針: 衛星運用において異常を検知した際には、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、JAXA、MHI および SSA プロバイダに通報するとともに、一般への情報開示として株式会社アストロスケールの HP での異常時の情報公開を行う。